

令和7年度 学校評議員 学校評価用紙

22篠ノ井定時制

A(十分) B(おおむね十分) C(不十分)で評価のうえご記入ください

重点目標	評価項目	番号	A	B	C	度数
1 いじめや体罰のない安心安全な学校づくり	①基本的な生活習慣の確立についてはどうか。	①	6	1		4.0
	②不登校傾向生徒への対応についてはどうか。	②	7			4.2
	③個々の生徒の特性に応じた指導についてはどうか。	③	6	1		4.0
	④交通安全指導についてはどうか。	④	6	1		4.0
	⑤いじめの早期発見と早期対応についてはどうか。	⑤	7			4.2
	⑥危機管理についてはどうか。	⑥	6	1		4.0
	⑦薬物使用・性感染症指導についてはどうか。	⑦	5	2		3.8
2 基礎学力・コミュニケーション能力の向上	①個々の学力をふまえた指導法の改善と学び直しの機会の確保についてはどうか。	①	7			4.2
	②総合的な探究の時間の展開についてはどうか。	②	6	1		4.0
	③各種検定を通しての学力向上についてはどうか。	③	6	1		4.0
	④生活体験発表大会についてはどうか。	④	6	1		4.0
3 生徒の自立に向けた支援の充実	①生徒会活動の活性化についてはどうか。	①	3	4		3.4
	②クラブ活動の活性化についてはどうか。	②	4	3		3.6
	③キャリア教育の充実についてはどうか。	③	5	2		3.8
	④校外学習の実施についてはどうか。	④	5	2		3.8
	⑤就職指導の充実についてはどうか。	⑤	7			4.2
	⑥進学指導の充実についてはどうか。	⑥	7			4.2
4 開かれた学校づくり	①授業公開についてはどうか。	①	5	2		3.8
	②体験入学についてはどうか。	②	6	1		4.0
	③定時制教育振興会についてはどうか。	③	5	2		3.8
	④ホームページ等による情報提供についてはどうか。	④	3	4		3.4

「度数」・・・A=3、B=2、C=1として、(3*Aの回答数+2*Bの回答数+1*Cの回答数)/回答総数

学校評議員から出された、主なご意見

・実際に授業や行事を見て、定時制のイメージが変わりました。全日制とまったく変わらずに生き生きと一生懸命に高校生活を送っています。中学生の保護者にはまだ定時制への偏見のようなものがあると思います。日常の授業だけでなく、クラスマッチや生徒会活動も見てもらい、知らせることが大事だと思います。

・「定時制だより」の更新が途切れていて残念である。

・いろいろな課題をもつ生徒に対してその子の生き方を認め援助していく先生方に頭が下がります。

・夜間に登下校する生徒の安全を進めてもらいたい